

1. 件名：原子力エネルギー協議会との面談
2. 日時：令和5年4月20日（木） 16：00～20：10
3. 場所：原子力規制庁9階会議室
4. 出席者：

原子力規制庁

長官官房技術基盤グループ

技術基盤課 佐々木企画調整官、今瀬原子力規制専門職、篠田係長、
システム安全研究部門 小嶋上席技術研究調査官、池田技術調査官
シビアアクシデント研究部門 舟山安全技術管理官、濱口主任技術研究調査官
放射線・廃棄物研究部門 酒井上席技術研究調査官

原子力規制部

原子力規制企画課 藤森企画調査官、佐藤係長、望月専門職、金坂係員
検査グループ検査監督総括課 米林上席検査監視官、村上課長補佐
実用炉監視部門 小野上級原子炉解析専門官、志賀上級原子炉解析専門官

原子力エネルギー協議会（ATENA） 事務局長代理 他8名

東京電力株式会社 原子力設備管理部 原子力安全技術グループ グループマネージャ
他9名

中部電力株式会社 原子力部 安全技術グループ グループ長 他4名

北海道電力株式会社 原子力事業統括部 原子力設備グループ グループリーダー

関西電力株式会社 原子力事業本部 発電グループ マネージャー 他6名

中国電力株式会社 電源事業本部 原子力設備グループ マネージャー 他2名

九州電力株式会社 原子力発電本部 原威力設備グループ 課長 他1名

一般財団法人 電力中央研究所 副所長 他1名

5. 要旨：

- 原子力エネルギー協議会（ATENA）より、確率論的リスク評価（PRA）に用いる機器故障情報の収集について、「確率論的リスク評価（PRA）のための機器信頼性データ収集実施ガイド」の発行を本年5月頃に予定している旨、説明があった。
- 原子力規制庁より、これまで事業者において実施された機器故障情報の収集における考え方について、公開での聴取を予定している旨、申し伝えた。
- ATENAより、対応する旨、発言があった。
- ATENAより、非常用ディーゼル発電機の24時間連続運転試験について、現在の定例試験で運

- 転経験の蓄積は達成されており保守管理の妥当性は確認できているため、今後の定期検査毎の連続運転試験は不要と考えている旨、資料に基づき、説明があった。また、今後新たな劣化モードや新知見が確認された場合には、連続運転試験の実施を検討する旨、合わせて説明があった。ATENA の対応方針については、今後の面談において、文書で回答すること。
- ATENA より、1 相開放故障事象 (OPS) の対策に係る事業者の実施計画及び実施状況について、資料を受領した。
- ATENA より、電気ペネトレーションの施工管理および保守管理について、資料に基づき、説明があった。
- 原子力規制庁より、事業者における品質保証や過去の導通不良に関する不具合の有無等について、今後文書にて質問するので、回答するよう依頼した。
- ATENA より、対応する旨、発言があった。
- ATENA より、PWR1 次系ステンレス鋼配管粒界割れに関する検討状況について、2022 年度に実施した海外事例も含めた最新知見の調査及び実機詳細調査について、配付資料に基づき、説明があった。
- 原子力規制庁より、最新知見の調査結果を研究計画にどう反映するのか、記載を追加するよう申し伝えた。また、詳細については、公開での聴取を予定している旨、申し伝えた。
- ATENA より、対応する旨、発言があった。
- ATENA より、デジタル GCF 対策に関する取組について、川内原子力発電所 1 号機において要件整合報告（手順書）及び整合確認、工事・検査の完了確認を実施した旨、配付資料に基づき、説明を受けた。
- 原子力規制庁より、実施した内容の詳細及び本件の PDCA について、公開での聴取を予定している旨、申し伝えた。
- ATENA より、対応する旨、発言があった。
- ATENA より、2023 年度に対策設備に係る工事・検査を予定している事業者のスケジュールに関し、本年 4 月に事業者スケジュールを調査した際に、柏崎刈羽原子力発電所 7 号機については、2022 年 7 月に工事開始していることが明らかになった旨、説明があった。
- 原子力規制庁より、検討チームでの要件整合報告及び整合確認は工事着工前に実施するとの説明との関係を整理し、今後公開において説明するよう求めた。
- ATENA より、対応する旨、発言があった。

6. 配布資料：

- | | |
|------|--|
| 資料 1 | PRA における機器故障情報の収集について |
| 資料 2 | 原子力発電所における 1 相開放故障事象 (OPC) への対応について |
| 資料 3 | 電気ペネトレーションの施工管理および保守管理について |
| 資料 4 | PWR1 次系ステンレス鋼配管粒界割れの知見拡充に関する 2022 年度の検討状況について（亀裂発生メカニズム・亀裂有り健全性評価） |

- 資料 5-1-1 川内原子力発電所 1号機デジタル安全保護回路のソフトウェア共通要因故障緩和対策に関する要件整合報告書（手順書）
- 資料 5-1-2 川内原子力発電所 1号機デジタル安全保護回路のソフトウェア共通要因故障緩和対策に関する要件整合確認書（手順書）
- 資料 5-2-1 川内原子力発電所 1号機デジタル安全保護回路のソフトウェア共通要因故障緩和対策に関する工事・検査完了報告書
- 資料 5-2-2 川内原子力発電所 1号機デジタル安全保護回路のソフトウェア共通要因故障緩和対策に関する工事・検査完了確認書

以上